

# Bayview 日本株式ロングショート ファンド

## 償還運用報告書（全体版）

満期償還  
第34期（償還日 2021年11月26日）

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／株式／特殊型（ロング・ショート型）	
信託期間	2013年7月31日から2021年11月26日まで	
運用方針	株式ロング・ショート戦略により、絶対リターンの獲得を目指して積極的な運用を行います。	
主要投資対象	ベビーフンド	「Bayview 日本株ロングショート マザーファンド」（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券を主要投資対象とします。なお、わが国の金融商品取引所上場株式ならびに短期金融商品に直接投資することがあります。
	マザーファンド	わが国の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。
運用方法	<ol style="list-style-type: none"> <li>① マザーファンド受益証券への投資を通じて、現物株式へ投資すると同時に、信用取引により株式を売り付けることで市場変動リスクを軽減しつつ、個別株式の選択効果を最大限に引き出し、厳格なリスク管理の下で、中・長期的に安定した絶対リターンの獲得を目指した運用を行います。</li> <li>② 投資する株式、信用売りをする株式いずれにおいても、ファンダメンタルズ分析に基づいてボトムアップ・アプローチにより個別銘柄を厳選し、投資収益の獲得を目指します。</li> <li>③ 同一産業セクター内で相対的に割安な個別銘柄に投資すると同時に相対的に割高な個別銘柄を信用売りをするベア・トレード戦略による運用を行います。</li> <li>④ ポートフォリオの株式組入比率を機動的に調整して運用を行います。また、運用の効率化を図るために株式指数先物等を利用する場合があります。</li> <li>⑤ リスク管理の観点から、特定の少数銘柄、少数セクターへの極端な集中投資を避けて、分散投資を行うことを基本とします。</li> <li>⑥ マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。</li> </ol>	
投資制限	ベビーフンド	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 株式への実質投資割合には制限を設けません。</li> <li>② 同一銘柄の株式への実質投資割合は、取得時において、信託財産の純資産総額の10%以下とします。</li> <li>③ 外貨建資産への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の20%以下とします。</li> </ol>
	マザーファンド	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 株式への投資割合には、制限を設けません。</li> <li>② 同一銘柄の株式への投資割合は、取得時において、信託財産の純資産総額の10%以下とします。</li> <li>③ 信用取引による株式の売付け額は、当該売付けに係る建玉の時価総額が信託財産の純資産総額の範囲内とします。</li> <li>④ 外貨建資産への投資割合は、信託財産の純資産総額20%以下とします。</li> <li>⑤ 有価証券の買付け額および有価証券先物取引等による買建ての想定元本の額の合計金額（ロング・ポジションの総額）は、信託財産の純資産総額の範囲内とします。</li> <li>⑥ 有価証券の売付け額および有価証券先物取引等による売建ての想定元本の額の合計金額（ショート・ポジションの総額）は、信託財産の純資産総額の範囲内とします。</li> </ol>
分配方針	<p>毎年4回（2月、5月、8月および11月の25日。休業日の場合は翌営業日。）決算を行い、以下の方針に基づき分配を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入および売買益（評価益を含みます。）の全額とします。</li> <li>② 収益分配金額は、委託者が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わないこともあります。</li> <li>③ 収益分配にあてず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づき運用を行います。</li> </ol>	



ベイビュー・アセット・マネジメント株式会社

〒102-0082 東京都千代田区一番町 29-1 番町ハウス

www.bayview.co.jp

電話番号 03-5210-3573

受付時間：営業日の9：00～17：00

## 設定以来の運用実績

決算期	基準価額			TOPIX (配当込み)		株式 組入比率	信用 取引比率	株式 先物比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
(設定日) 2013年7月31日	円 10,000	円 —	% —	(注3) 10,000	% —	% —	% —	% —	百万円 1,283
1期(2013年11月25日)	9,902	0	△1.0	11,044	10.4	78.4	△20.3	—	6,779
2期(2014年2月25日)	9,763	0	△1.4	10,831	△1.9	77.2	△45.3	△7.5	6,520
3期(2014年5月26日)	10,009	0	2.5	10,590	△2.2	82.2	△43.1	—	5,210
4期(2014年8月25日)	10,007	30	0.3	11,467	8.3	78.6	△41.9	—	3,919
5期(2014年11月25日)	10,129	300	4.2	12,605	9.9	73.5	△43.1	△8.1	5,320
6期(2015年2月25日)	10,083	200	1.5	13,508	7.2	81.5	△39.7	△4.3	5,201
7期(2015年5月25日)	10,049	150	1.2	14,983	10.9	77.8	△39.5	—	5,068
8期(2015年8月25日)	10,024	15	△0.1	12,960	△13.5	60.7	△40.5	3.9	4,797
9期(2015年11月25日)	9,677	0	△3.5	14,536	12.2	74.2	△29.8	—	2,626
10期(2016年2月25日)	9,057	0	△6.4	11,943	△17.8	67.1	△31.6	—	1,713
11期(2016年5月25日)	8,832	0	△2.5	12,388	3.7	60.3	△29.6	△5.2	1,409
12期(2016年8月25日)	8,545	0	△3.2	12,050	△2.7	56.6	△33.0	—	1,214
13期(2016年11月25日)	9,005	0	5.4	13,651	13.3	60.3	△30.5	—	1,085
14期(2017年2月27日)	8,928	0	△0.9	14,325	4.9	57.1	△28.7	—	966
15期(2017年5月25日)	8,790	0	△1.5	14,874	3.8	62.2	△24.5	△5.2	905
16期(2017年8月25日)	9,043	0	2.9	15,077	1.4	62.5	△23.8	—	840
17期(2017年11月27日)	9,449	0	4.5	16,909	12.1	54.6	△26.2	—	774
18期(2018年2月26日)	9,569	0	1.3	16,921	0.1	59.0	△21.9	△2.4	733
19期(2018年5月25日)	9,329	0	△2.5	17,048	0.7	51.0	△20.1	—	652
20期(2018年8月27日)	9,255	0	△0.8	16,671	△2.2	49.1	△15.9	△15.9	603
21期(2018年11月26日)	9,282	0	0.3	15,868	△4.8	40.6	△18.3	△20.5	582
22期(2019年2月25日)	9,048	0	△2.5	15,792	△0.5	30.9	△18.0	△23.0	543
23期(2019年5月27日)	9,084	0	0.4	15,243	△3.5	29.2	△18.1	△23.2	521
24期(2019年8月26日)	9,048	0	△0.4	14,593	△4.3	29.8	△12.5	△25.6	491
25期(2019年11月25日)	9,294	0	2.7	16,983	16.4	50.7	△18.4	7.6	477
26期(2020年2月25日)	9,245	0	△0.5	16,165	△4.8	29.3	△19.0	△5.5	433
27期(2020年5月25日)	8,993	0	△2.7	15,196	△6.0	25.7	△20.0	△12.0	400
28期(2020年8月25日)	8,929	0	△0.7	16,462	8.3	25.6	△19.5	△13.5	388
29期(2020年11月25日)	9,125	0	2.2	18,058	9.7	27.8	△16.0	△10.4	362
30期(2021年2月25日)	9,450	0	3.6	19,713	9.2	29.0	△15.9	△10.7	360

決算期	基準価額			TOPIX (配当込み)		株式 組入比率	信用 取引比率	株式 先物比率	純資産 総額
	(分配額)	税込 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
	円	円	%	(注3)	%	%	%	%	百万円
31期(2021年5月25日)	9,570	0	1.3	19,819	0.5	31.9	△17.7	△10.8	352
32期(2021年8月25日)	9,647	0	0.8	20,026	1.0	29.9	△17.0	△11.0	352
33期(2021年11月25日)	9,689	0	0.4	21,131	5.5	—	—	—	348
(償還日)	(償還価額)								
34期(2021年11月26日)	9,688.32		△0.0	20,706	△2.0	—	—	—	348

(注1) 基準価額騰落率は分配金込み。

(注2) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注3) 当ファンドはTOPIX(配当込み)を参考指数とし、設定時=10,000として指数化しております。

(注4) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」、「信用取引比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注5) 株式先物比率は買建比率-売建比率。

(注6) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

## 当期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基準価額		TOPIX (配当込み)		株式 組入比率	信用 取引比率	株式 先物比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率				
第(期首)2021年11月25日		円	%	(注4)	%	%	%	%
		9,689	—	21,131	5.5	—	—	—
34期(償還日)2021年11月26日		(償還価額)						
		9,688.32	△0.0	20,706	△2.0	—	—	—

(注1) 騰落率は期首比。

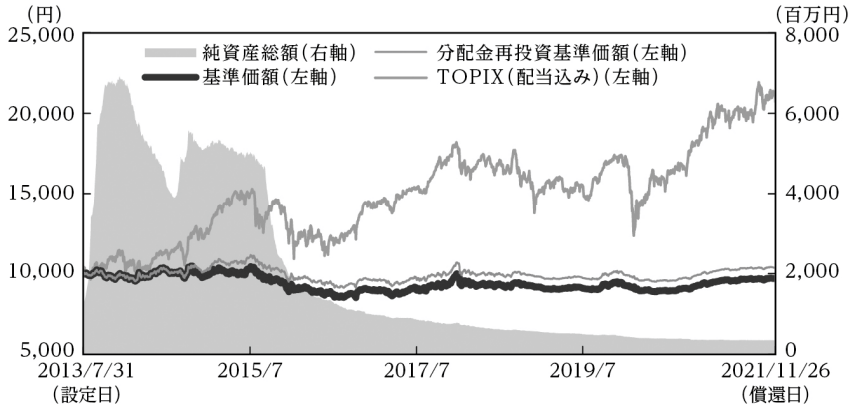
(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」、「信用取引比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は買建比率-売建比率。

(注4) 当ファンドはTOPIX(配当込み)を参考指数とし、設定時=10,000として指数化しております。

## 運用経過の説明

### ■ 設定以来の基準価額等の推移 (2013年7月31日～2021年11月26日)



設 定 日	10,000円
償 還 日	9,688.32円
期 中 分 配 金	695円
騰 落 率 (分配金再投資ベース)	3.7%

- (注1) 上記の基準価額の推移は、当ファンドの信託報酬及び実績報酬控除後の価額を用いて計算しております。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。
- (注2) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注3) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注4) 当ファンドは株式ロング・ショート戦略を採用するヘッジファンドですが、TOPIX(配当込み)を参考指数とし、上記のグラフは設定時のTOPIX(配当込み)の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化したものです。

### ■ 基準価額の主な変動要因

設定来の当ファンドの騰落率(分配金再投資ベース)は、+3.7%でした。当ファンドでは、株式市場の動向に応じてネット・エクスポージャー(\*)を-10～+60%程度の範囲内で機動的に調整しました。設定時の2013年7月から2015年8月にかけては、ロング・サイドでの個別銘柄選定が奏功し基準価額(分配金再投資ベース)は一時11,100円台の高値を付けました。しかし、2016年には中国の景気減速懸念等を要因に株式市場が軟調に推移した為、保有していた景気敏感株が値下がりし同価額は9,100円台の安値となりました。株式相場の上昇に合わせて2018年1月に10,700円台まで回復したものの、トランプ政権下で投資家の不安心理の度合いを示すVIX指数の急騰等を受け値を下げた米国株式市場の動きが国内にも波及し、再び同価額は10,000円を下回っています。その後は、想定外の相場の下落到備え一貫してネット・エクスポージャーを抑えた運用を行い、米中関係悪化や新型コロナウイルス感染拡大を背景に株価が調整する局面ではネット・ショート(\*)とする等ダウンサイド・リスクの抑制に努めました。償還にかけて株価が上昇基調で推移すると、当ファンドでは主要各国の中央銀行の金融政策や同ウイルスの感染状況を注視しつつ小幅なネット・ロング(\*)にポジションを維持することで安定した収益獲得を目指した結果、最終的にプラス・リターンを確保しています。

(\*)については、4ページの用語解説をご参照下さい。

## ■設定以来の投資環境

ファンド設定来の株式市場は、大幅に上昇しました。

設定時の2013年7月から2015年7月にかけて、積極的な財政政策(アベノミクス)及び日銀による金融緩和策を背景に株価は値を上げています。中国の景気減速懸念や英国のEU(欧州連合)離脱といった海外マクロ動向の影響により一時的に株式市場は下落する局面もありましたが、2017年からは大規模な財政支援策を掲げるトランプ政権の誕生によって市場センチメントが好転し株価は再び上昇、更に同年10月の衆議院選で自民党が勝利すると続伸しています。2018年から2019年にかけては、米国長期金利の上昇や米中貿易摩擦の激化等に対する警戒感から値動きの荒い展開となり、2020年に入ると新型コロナウイルスの感染拡大により景気後退観測が広まり株式相場は激しい売りに見舞われました。こうした市場環境下、主要各国の中央銀行が前例のない規模で金融緩和策を打ち出し、その後2021年には同ウイルスのワクチン接種普及が進んだことで経済正常化への期待が高まった為、株価は大きく反発しています。最終的に、設定来のTOPIX(配当込み)は+107.1%、日経平均は+107.3%となりました。

## ■設定以来の運用状況

### ●当ファンド

2021年11月17日までBayview 日本株ロングショート マザーファンドの組入比率を高位に保ちました。

### ●Bayview 日本株ロングショート マザーファンド

前述の投資環境下、設定時から2017年5月末にかけては+10~+60%程度のネット・ロングを継続しました。その後はネット・エクスポージャーを-10~+40%程度の範囲内で慎重に調整を行っています。

前運用責任者の運用期間(設定時~2017年5月末)について見ると、2015年央までは堅調な市場環境下で高位のネット・ロングを維持し良好なパフォーマンスを実現したものの、その後相場の急激な変化への対応に苦戦を強いられ基準価額は大きく下落しました。しかし、2017年6月に現在の運用責任者である谷川崇人が就任するとパフォーマンスは改善しています。そして、株式市場が非常に不安定な展開をみせ始めた2018年初以降はネット・エクスポージャーを抑え想定外の株価下落に対する耐性を高めることで、償還まで安定した収益の獲得に努めて参りました。

### [用語解説(五十音順)]

- ・ネット・エクスポージャー：ロング・サイドの組入比率-ショート・サイドの同比率
- ・ネット・ショート：ショート・サイドの組入比率がロング・サイドの同比率を上回っていること
- ・ネット・ロング：ロング・サイドの組入比率がショート・サイドの同比率を上回っていること

## ■ベンチマークとの差異について

当ファンドはベンチマークを設けておりません。

## ■償還価額

当ファンドは2021年11月26日をもちまして満期償還となり、1万口当たりの償還価額(税込み)は、9,688円32銭となりました。

### 1万口当たりの費用明細

項 目	第34期(2021年11月26日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	1円	0.006%	(a) 信託報酬＝当期中の平均基準価額×信託報酬率＋成功報酬額
(投 信 会 社)	( 0 )	( 0.004 )	ファンドの運用、基準価額の算出等の対価
((うち成功報酬))	(( - ))	(( - ))	運用実績に応じて投信会社に支払われる対価
(販 売 会 社)	( 0 )	( 0.002 )	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	( 0 )	( 0.000 )	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	0	0.001	(b) その他費用＝当期中のその他費用÷当期中の平均受益権口数
(そ の 他)	( 0 )	( 0.001 )	金銭信託手数料等
合 計	1	0.007	

当期中の平均基準価額は9,688円です。

(注1) 当期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含みます)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含みます)を当期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満を四捨五入しております。

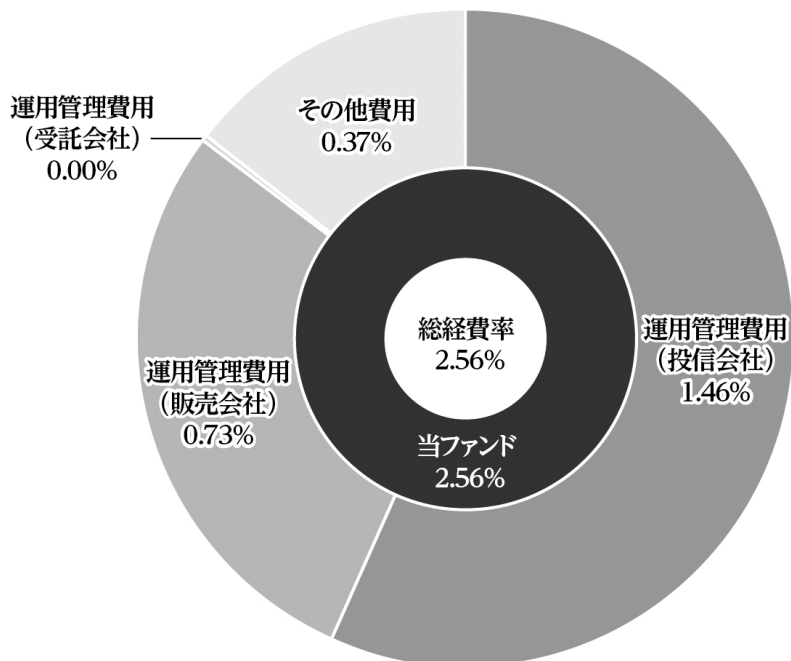
(注3) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しております。

(注4) 成功報酬は、分配金控除前及び成功報酬控除前の10,000口当たりの純資産価額から、過去の計算期間における最も高い基準価額(ハイ・ウォーター・マーク)を超えた部分について、報酬率(税込22.0%)を乗じた金額を算出しております。

(参考情報)

○ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を当期末期中の平均受益権口数に当期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は2.56%です。



(注1) 上記費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出した結果です。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。なお、四捨五入の関係により、合計が一致しない場合があります。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

### 親投資信託受益証券の設定、解約状況(2021年11月26日)

該当事項はございません。

### 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合(2021年11月26日)

該当事項はございません。

### 利害関係人との取引状況等(2021年11月26日)

<Bayview 日本株ロングショート ファンド>

当期における利害関係人との取引はありません。

<Bayview 日本株ロングショート マザーファンド>

当期における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

### 組入資産の明細(2021年11月26日現在)

該当事項はございません。



## 投資信託財産の構成(2021年11月26日現在)

項 目	第 34 期 末	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 348,067	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	348,067	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

## 資産、負債、元本及び償還価額の状況

項 目	第 34 期末	
	2021年11月26日	
(A) 資 産	348,067,844 円	
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	348,067,844	
(B) 負 債	34,796	
未 払 信 託 報 酬	21,713	
そ の 他 未 払 費 用	13,083	
(C) 純 資 産 総 額 ( A - B )	348,033,048	
元 本	359,229,503	
償 還 差 損 金	△ 11,196,455	
(D) 受 益 権 総 口 数	359,229,503 口	
1 万 口 当 た り 償 還 価 額 ( C / D )	9,688 円 32 銭	

(注1) 期首元本額 359,229,503円  
 期中追加設定元本額 0円  
 期中一部解約元本額 0円

(注2) 1口当たり純資産額は、0.9688円です。

## 損益の状況

項 目	第 34 期	
	2021年11月26日	
(A) 信 託 報 酬 等	△	25,933
(B) 当 期 損 益 金 ( A )	△	25,933
(C) 前 期 繰 越 損 益 金	△	11,612,524
(D) 追 加 信 託 差 損 益 金		442,002
( 配 当 等 相 当 額 )	(	817,462)
( 売 買 損 益 相 当 額 )	(△	375,460)
償 還 差 損 金 ( B + C + D )	△	11,196,455

(注) (A)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

## ■お知らせ

該当事項はございません。

## 投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2013年7月31日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2021年11月26日		資産総額	348,067,844円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	34,796円
受益権口数	1,283,606,261口	359,229,503口	△924,376,758口	純資産総額	348,033,048円
元本額	1,283,606,261円	359,229,503円	△924,376,758円	受益権口数	359,229,503口
				1万円当たり償還金	9,688.32円
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	6,846,314,867円	6,779,219,330円	9,902円	0円	0.0000%
第2期	6,678,936,741	6,520,324,677	9,763	0	0.0000
第3期	5,206,097,042	5,210,644,721	10,009	0	0.0000
第4期	3,916,832,554	3,919,620,427	10,007	30	0.3000
第5期	5,252,521,846	5,320,166,193	10,129	300	3.0000
第6期	5,159,200,483	5,201,811,472	10,083	200	2.0000
第7期	5,044,465,991	5,068,990,100	10,049	150	1.5000
第8期	4,786,073,018	4,797,536,650	10,024	15	0.1500
第9期	2,714,442,025	2,626,871,053	9,677	0	0.0000
第10期	1,892,212,907	1,713,716,216	9,057	0	0.0000
第11期	1,595,460,456	1,409,135,612	8,832	0	0.0000
第12期	1,421,108,795	1,214,345,855	8,545	0	0.0000
第13期	1,205,121,105	1,085,165,760	9,005	0	0.0000
第14期	1,083,041,617	966,890,822	8,928	0	0.0000
第15期	1,030,512,620	905,811,531	8,790	0	0.0000
第16期	929,563,360	840,604,921	9,043	0	0.0000
第17期	819,622,409	774,486,487	9,449	0	0.0000
第18期	766,182,659	733,124,212	9,569	0	0.0000
第19期	699,952,249	652,993,189	9,329	0	0.0000
第20期	652,027,236	603,425,647	9,255	0	0.0000
第21期	627,315,168	582,285,836	9,282	0	0.0000
第22期	601,043,383	543,807,339	9,048	0	0.0000
第23期	574,591,048	521,983,287	9,084	0	0.0000
第24期	543,112,325	491,422,775	9,048	0	0.0000
第25期	513,953,275	477,688,989	9,294	0	0.0000

計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第26期	469,295,835 円	433,884,635 円	9,245 円	0 円	0.0000%
第27期	444,843,530	400,065,656	8,993	0	0.0000
第28期	434,645,412	388,101,476	8,929	0	0.0000
第29期	396,874,207	362,164,187	9,125	0	0.0000
第30期	381,769,785	360,779,703	9,450	0	0.0000
第31期	368,789,397	352,943,953	9,570	0	0.0000
第32期	364,905,799	352,014,585	9,647	0	0.0000
第33期	359,229,503	348,058,981	9,689	0	0.0000

### 償還金のお知らせ

1万口当たり償還金（税込み）	9,688円32銭
----------------	-----------